

令和6年4月22日

静岡県自動車販売店協会会長 殿

中部運輸局 静岡運輸支局
支局長 奥田章夫

一般社団法人静岡県バス協会
会長 川井敏行

バスの車内事故防止対策の広報について（お願い）

拝啓、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、乗合バスの運行に関しまして、格別なご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、中部運輸局管内におけるバスの車内事故については、令和4年に50件発生し、そのうち重傷者が10人となっております。これは、ともに平成30年以降減少傾向で推移していましたが、前年と比べ微増となっております。

車内事故の負傷者は、高齢者（65歳以上）の方が比較的多い一方、65歳未満も28件発生しており、「車内事故＝高齢者の事故」ではないと言えます。

また、事故発生時の類型を見ると、急ブレーキ等の緊急時において立席、着座を問わず多くの事故が発生しています。

このように、依然としてバス利用者が車内において転倒し骨折等の重傷となる重大事故が発生しており、これを未然に防止するため、毎年7月を「バス車内事故防止強化月間」に定め、バス事業者、バス利用者及び一般のドライバーに広く働きかけ、バスの車内事故の撲滅に向け、取組みを推進して参ります。

つきましては、本趣旨をご理解願いますとともに、貴会の広報紙に別紙の内容により、記事の掲載をお願いいたします。

敬具

記

◇「バス車内事故防止キャンペーン」

令和6年7月1日（月）～7月31日（水）

（本件に関するお問い合わせ先）

一般社団法人静岡県バス協会 事務局長 伊藤

TEL：054-255-9281

FAX：054-251-5305

e-mail: s-bus1as54@work.odn.ne.jp

バス車内事故防止についてのお願い

平素は、バスの安全運行・定時運行にご協力いただき誠にありがとうございます。

ただいま、走行中のバス車内での転倒事故等を防止するため、「バス車内事故防止キャンペーン」を実施しております。

「無理な割り込み」や「急な飛び出し」などによる事故を回避するための急ブレーキが、車内の乗客の転倒など思わぬ負傷事故を誘発する要因ともなっております。

皆様の優しい運転でバスの車内事故防止にご協力をお願い致します。

中部運輸局 静岡運輸支局
静岡県バス協会